

近畿地区勉強会 プログラム

日時 令和2年2月28日（金） 12時30分～17時35分

場所 立命館大学大阪いばらきキャンパス C棟2階 C274 講義室

内容

1 はじめに（12時30分～12時35分）

食品衛生学会概要説明及び食品衛生学雑誌投稿の勧誘

上田 泰人 神戸市食品衛生検査所

2 一般発表（前半：12時35分～13時50分、 後半：14時5分～15時20分）

1) 魚介類に含まれる総水銀の個体差に関する検討

花房 剛志 神戸市食品衛生検査所

2) 強い苦味を呈したメロンの検査事例

友澤 潤子 滋賀県衛生科学センター

3) 中国産農産物中クロロベンズロンの同定事例

上野 亮 地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

4) PFHxS とその塩及びPFHxS 関連物質に関するヒト曝露実態：研究報告事例と日本の飲料水調査

五十嵐 由樹 立命館大学薬学部

5) 限外ろ過膜を用いた粉ミルク中水溶性ビタミンの前処理法の検討

山下 智子 立命館大学薬学部

・・・・・・・・・・休憩(13時50分～14時5分)・・・・・・・・・・

6) LC-MS/MS による抗生物質一斉分析法の検討

吉野 共広 神戸市環境保健研究所

7) フローインジェクション分析装置 (FIA) を使用した加工食肉製品中の亜硝酸根定量分析の検討

会田 渉 一般財団法人 日本食品分析センター

8) 食品異臭文献 278 事例の検索結果から見たHACCPシステムに基づく現場的評価の試み

日佐 和夫 (一社) 全国スーパーマーケット協会

9) シミュレーションソフトを用いた合成樹脂製器具・容器包装の溶出量予測と実測値の比較

尾崎 麻子 地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

10) 食品に使用される人工甘味料の河川での挙動について

山口 之彦 地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

・・・・・・・・・・休憩(15時20分～15時35分)・・・・・・・・・・

3 専門の先生による話題提供（15時35分～17時35分）

1) ゲノム編集技術の基礎から食品への応用およびその現状と課題

小泉望先生 大阪府立大学

2) 統計のいろは：さあはじめようデータサイエンス、食品分析データからのマイニング！

金谷重彦先生 奈良先端科学技術大学院大学

情報交換会（18時～20時頃）

場所：GARDEN TERRACE LION立命館いばらきフューチャープラザ店（隣のD棟1階）参加費用 4000円

地図



D棟(情報交換会会場)

C棟(勉強会会場)

至JR茨木